

三井住友・新興国債券トータルリターン・ファンド (為替ヘッジあり)

【投信協会商品分類】 追加型投信／海外／債券

作成基準日：2021年05月31日

ファンド設定日：2015年01月13日

日経新聞掲載名：新興債TR有

基準価額・純資産総額の推移 (円・億円)



- グラフは過去の実績を示したものであり将来の成果をお約束するものではありません。
- 基準価額は信託報酬控除後です。信託報酬は後述の「ファンドの費用」をご覧ください。

基準価額・純資産総額

	当月末	前月比
基準価額 (円)	9,540	+47
純資産総額 (百万円)	165	-4

- 基準価額は10,000口当たりの金額です。

騰落率 (税引前分配金再投資) (%)

	基準日	ファンド
1 カ月	2021/04/30	0.5
3 カ月	2021/02/26	0.4
6 カ月	2020/11/30	2.1
1 年	2020/05/29	9.5
3 年	2018/05/31	-0.0
設定来	2015/01/13	-4.6

- ファンドの騰落率は税引前分配金を再投資した場合の数値です。
- ファンド購入時には購入時手数料、換金時には税金等の費用がかかる場合があります。
- 騰落率は実際の投資家利回りとは異なります。

最近の分配実績 (税引前) (円)

期	決算日	分配金
第8期	2019/01/10	0
第9期	2019/07/10	0
第10期	2020/01/10	0
第11期	2020/07/10	0
第12期	2021/01/12	0
設定来累計		0

- ※ 分配金は10,000口当たりの金額です。過去の実績を示したものであり、将来の分配をお約束するものではありません。

資産構成比率 (%)

	当月末	前月比
組入投資信託	0.0	-78.4
マネー・ファンド	0.0	-0.2
現金等	100.0	+78.5
合計	100.0	0.0
為替ヘッジ比率	100.1	+0.2

- ※ 組入投資信託の正式名称は「HSBCグローバル・インベストメント・ファンズ - GEMデット・トータル・リターン (クラスS4C)」です。
- ※ マネー・ファンドの正式名称は「マネー・ブルー・マザー・ファンド」です。
- ※ 為替ヘッジ比率は為替予約の邦貨換算を外貨建資産の邦貨換算額で除して算出しています。

基準価額の変動要因 (円)

	寄与額
組入投資信託	+58
為替	-3
分配金	0
その他	-8
合計	+47

- ※ 基準価額の月間変動額を主な要因に分解したもので概算値です。

※ この資料の各グラフ・表に記載されている数値は、表示桁未満がある場合は四捨五入して表示しています。
 ※ この資料に記載されている構成比を示す比率は、注記がある場合を除き全てファンドの純資産総額を100%として計算した値です。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用



三井住友・新興国債券トータルリターン・ファンド (為替ヘッジなし)

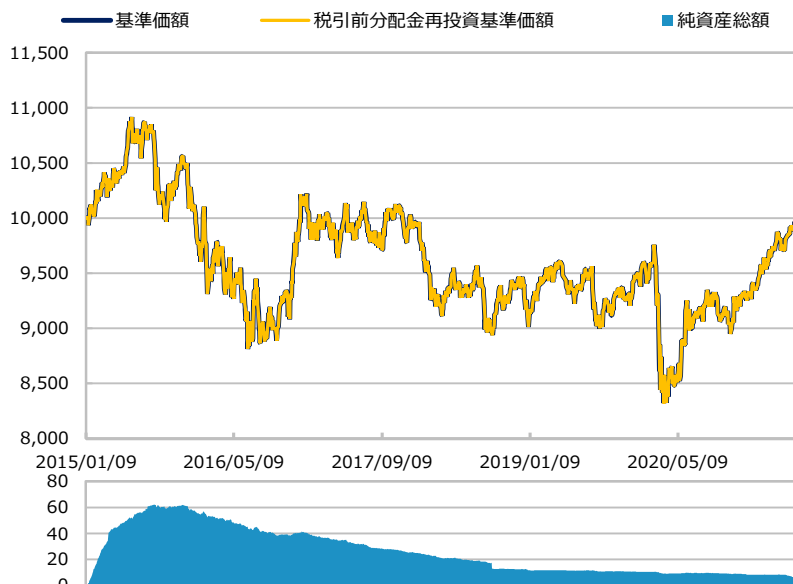
【投信協会商品分類】 追加型投信／海外／債券

作成基準日：2021年05月31日

ファンド設定日：2015年01月13日

日経新聞掲載名：新興債TR無

基準価額・純資産総額の推移 (円・億円)



- グラフは過去の実績を示したものであり将来の成果をお約束するものではありません。
- 基準価額は信託報酬控除後です。信託報酬は後述の「ファンドの費用」をご覧ください。

基準価額・純資産総額

	当月末	前月比
基準価額 (円)	9,950	+135
純資産総額 (百万円)	639	-126

- 基準価額は10,000口当たりの金額です。

騰落率 (税引前分配金再投資) (%)

	基準日	ファンド
1 カ月	2021/04/30	1.4
3 カ月	2021/02/26	3.9
6 カ月	2020/11/30	8.2
1 年	2020/05/29	12.5
3 年	2018/05/31	6.8
設定来	2015/01/13	-0.5

- ファンドの騰落率は税引前分配金を再投資した場合の数値です。
- ファンド購入時には購入時手数料、換金時には税金等の費用がかかる場合があります。
- 騰落率は実際の投資家利回りとは異なります。

最近の分配実績 (税引前) (円)

期	決算日	分配金
第8期	2019/01/10	0
第9期	2019/07/10	0
第10期	2020/01/10	0
第11期	2020/07/10	0
第12期	2021/01/12	0
設定来累計		0

※ 分配金は10,000口当たりの金額です。過去の実績を示したものであり、将来の分配をお約束するものではありません。

資産構成比率 (%)

	当月末	前月比
組入投資信託	0.0	-93.8
マネー・ファンド	0.0	-0.2
現金等	100.0	+93.9
合計	100.0	0.0

- ※ 組入投資信託の正式名称は「HSBCグローバル・インベストメント・ファンズ - GEMデット・トータル・リターン (クラス4C)」です。
- ※ マネー・ファンドの正式名称は「マネー・プール・マザー・ファンド」です。

基準価額の変動要因 (円)

	寄与額
組入投資信託	+73
為替	+70
分配金	0
その他	-8
合計	+135

※ 基準価額の月間変動額を主な要因に分解したもので概算値です。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用



三井住友・新興国債券トータルリターン・ファンド (為替ヘッジあり) / (為替ヘッジなし)

【投信協会商品分類】 追加型投信 / 海外 / 債券

作成基準日：2021年05月31日

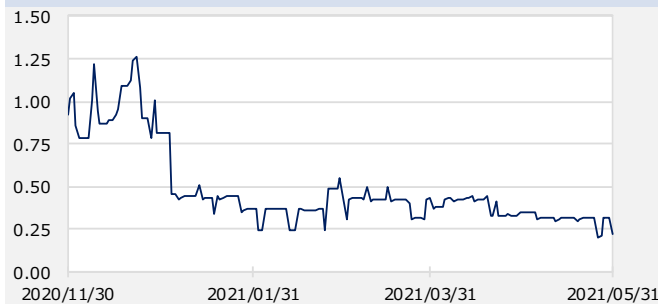
市場動向

円/アメリカドル (円)



当月末：109.8 前月末：108.9 騰落率：0.8%

アメリカドル ヘッジコスト (%)



当月末：0.22% 前月末：0.35% 変化幅：-0.14%

新興国債券



当月騰落率：1.1%

- ※ DataStream等のデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成。
- ※ 為替レートは一般社団法人 投資信託協会が発表する仲値 (TTM) です。
- ※ ヘッジコストは該当通貨の対円のスポットレートと1か月物フォワードレートを用いて算出し年率換算した値です。
- ※ 新興国債券はJPモルガンEMBIグローバルトータルリターンインデックス (アメリカドルベース) です。

※ 作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等をお約束するものではありません。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用



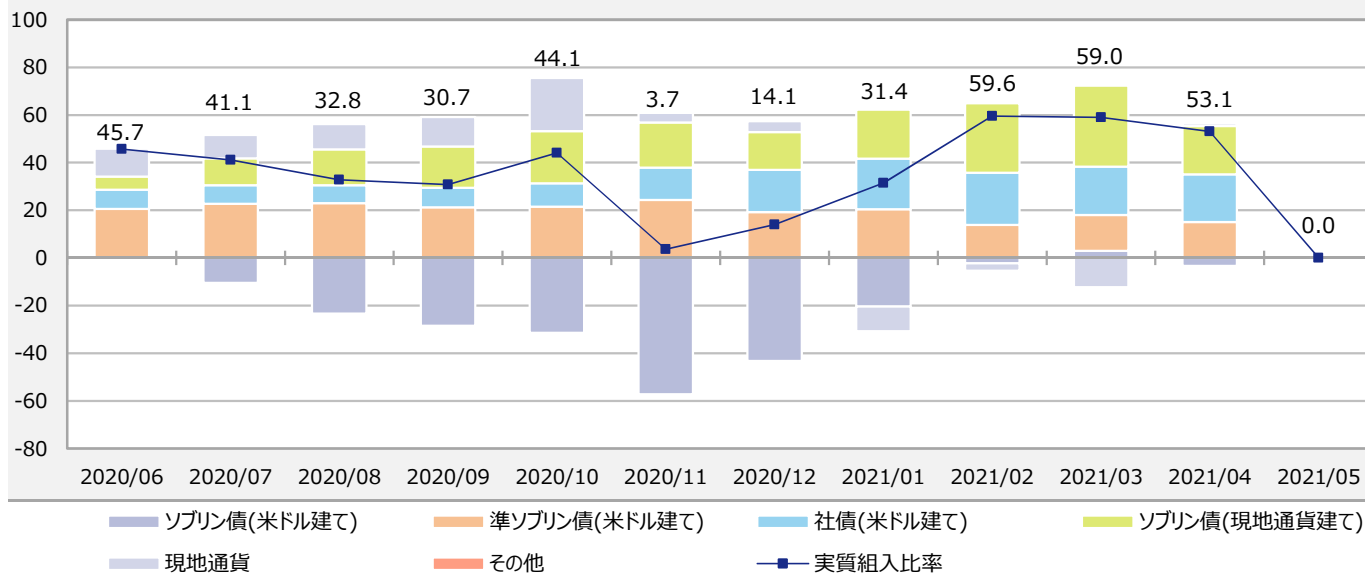
三井住友・新興国債券トータルリターン・ファンド (為替ヘッジあり) / (為替ヘッジなし)

【投信協会商品分類】 追加型投信 / 海外 / 債券

作成基準日：2021年05月31日

※ このページは「HSBCグローバル・インベストメント・ファンズ - GEMデット・トータル・リターン (クラスS4C)」について、HSBCグローバル・アセット・マネジメント (米国) インクから提供を受けたデータおよび情報を基に記載しています。

セクター別実質組入比率の12カ月推移 (%)



ポートフォリオ特性値

	当月末	前月末	前月比
クーポン (%)			
直接利回り (%)			
最終利回り (%)			
デュレーション (年)			
残存年数 (年)			
平均格付け			
実質組入比率			

償還にあたり、5月中に組入投資信託をすべて売却しています。

※ 各組入銘柄の数値を加重平均した値
 ※ 格付けは主要格付機関の格付けを参考DSアセットマネジメントが分類した投資債券に対する格付けに基づいており、ファンドにかかる格付けではありません。また、現金はAAAとみなして算出しています。
 ※ 上記は将来の運用成果をお約束するものではありません。

※ このページに記載されている構成比を示す比率は、注記がある場合を除き全て組入投資信託の債券およびデリバティブ等の評価額を100%として計算した値です。
 ※ 実質組入比率は、債券および現地通貨等の買建てから売建てを控除した計算上の組入比率です。現金および現金の代替として保有している債券等は反映していません。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用



三井住友・新興国債券トータルリターン・ファンド (為替ヘッジあり) / (為替ヘッジなし)

【投信協会商品分類】 追加型投信／海外／債券

作成基準日：2021年05月31日

※ このページは「HSBCグローバル・インベストメント・ファンズ - GEMデット・トータル・リターン (クラスS4C)」について、HSBCグローバル・アセット・マネジメント (米国) インクから提供を受けたデータおよび情報を基に記載しています。

ファンドマネージャーコメント

<市場環境>

5月の新興国債券市場は、政治面や新型コロナウイルスの感染拡大などネガティブな材料はあったものの、先進国を中心とした経済の回復、コモディティ (商品) 価格の上昇を背景に堅調な展開となりました。米国国債利回りの低下、米ドル安の動きもサポート材料となりました。

エルサルバドルでは、大統領が対中傾斜の姿勢を強める一方、米国との対決姿勢を鮮明としました。コロンビアでは政府の提案した増税に対し、4月末から大規模な反政府デモが発生し、大統領が増税案を撤回したことで、S&P社は格下げを実施しました。また、アジアでは、台湾で新型コロナウイルスの再感染拡大が見られ、インドではワクチン接種の停滞が懸念されました。

<運用経過>

組入れ外国籍投信「HSBCグローバル・インベストメント・ファンズ - GEMデット・トータル・リターン (クラスS4C)」は、「三井住友・新興国債券トータルリターン・ファンド」の繰上償還の決定後、売却しています。

外貨建新興国債券市場では月間のトップパフォーマーとなったウクライナのロング・ポジションがパフォーマンスに貢献しました。ハイ・イールド債券のロング・ポジションも概ね市場の「リスク・オン (リスク選好) 局面」入りを受け、パフォーマンスに貢献しました。一方、エルサルバドルのショート・ポジションは同国の政治リスクの高まりを受け、プラス寄与となりました。さらに社債への投資もマクロ環境の好転を受け、プラス寄与となりました。

現地通貨建債券ではイールド・カーブ (利回り曲線) の上昇が見られたポーランド債のロング・ポジションがパフォーマンスのマイナス要因となりました。

新興国通貨では、ラテンアメリカ諸国における厳選投資が奏功し、上旬に中央銀行が利上げを決定したブラジルレアル、メキシコペソのロング・ポジションがプラス寄与となりました。さらに、中国人民元、ポーランドズロチへのロング・ポジションもパフォーマンスに貢献しました。

※ 作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等をお約束するものではありません。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用

 三井住友DSアセットマネジメント

三井住友・新興国債券トータルリターン・ファンド (為替ヘッジあり) / (為替ヘッジなし)

【投信協会商品分類】 追加型投信 / 海外 / 債券

作成基準日：2021年05月31日

ファンドの特色

- 主として、新興国を中心とする世界各国の債券に投資するとともに、デリバティブ取引を活用することにより、価格下落リスクを限定しつつ、トータルリターンの獲得を目指します。
 - 主に、新興国を中心とする米ドル建ておよび現地通貨建ての債券（国債、政府機関債、国際機関債、社債等）ならびに通貨等に投資を行い、各資産への配分比率を機動的に変更します。
 - ファンド・オブ・ファンズ方式で運用を行います。
- 実質的な運用は、トータルリターン運用に強みを持つ「HSBCグローバル・アセット・マネジメント（米国）インク」が行います。
- 対円での為替ヘッジの有無により、2つのファンドからご選択いただけます（*）。また、販売会社によっては、（為替ヘッジあり）および（為替ヘッジなし）の間でスイッチングを取り扱う場合があります。
 - （為替ヘッジあり）は、米ドル建ての組入れ外国投資信託については、原則として対円での為替ヘッジを行います。なお、外国投資信託が保有する米ドル建て以外の資産については、米ドルに対する当該通貨の為替変動の影響を受けます。
 - （為替ヘッジなし）は、組入れ外国投資信託については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。
 *販売会社によってはいずれか一方のみの取扱いとなる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
- 年2回（原則として毎年1月および7月の10日、休業日の場合は翌営業日）決算を行い、決算毎に配分方針に基づき分配金額を決定します。
 - 分配金額は配分方針に基づき委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

※ 資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

投資リスク

基準価額の変動要因

- 当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資者の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。
- 運用の結果として信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。
- 投資信託は預貯金と異なります。また、一定の投資成果を保証するものではありません。
- 当ファンドの主要なリスクは以下の通りです。

■ 債券市場リスク

内外の政治、経済、社会情勢等の影響により債券相場が下落（金利が上昇）した場合、ファンドの基準価額が下落する要因となります。また、ファンドが保有する個々の債券については、下記「信用リスク」を負うことにもなります。

■ 信用リスク

ファンドが投資している有価証券や金融商品に債務不履行が発生あるいは懸念される場合に、当該有価証券や金融商品の価格が下がったり、投資資金を回収できなくなったりすることがあります。これらはファンドの基準価額が下落する要因となります。

■ 派生商品リスク

各種派生商品（先物取引、オプション取引、各種スワップ取引等）の活用は、当該派生商品価格が、その基礎となる資産、利率、指数等の変動以上の値動きをすることがあるため、ファンドの基準価額が大きく下落する要因ともなります。

三井住友・新興国債券トータルリターン・ファンド (為替ヘッジあり) / (為替ヘッジなし)

【投信協会商品分類】 追加型投信 / 海外 / 債券

作成基準日：2021年05月31日

投資リスク

■ 為替変動リスク

外貨建資産への投資は、円建資産に投資する場合の通常のリスクのほかに、為替変動による影響を受けます。ファンドが保有する外貨建資産の価格が現地通貨ベースで上昇する場合であっても、当該現地通貨が対円で下落（円高）する場合、円ベースでの評価額は下落することがあります。為替の変動（円高）は、ファンドの基準価額が下落する要因となります。

（為替ヘッジあり）は、米ドル建ての外国投資信託に投資し、米ドルについて対円で為替ヘッジを行いますが、当該外国投資信託において米ドル建て以外の資産を保有する場合、米ドルに対する当該通貨の為替変動の影響を受けます。

■ カントリーリスク

海外に投資を行う場合には、投資する有価証券の発行者に起因するリスクのほか、投資先の国の政治・経済・社会状況の不安定化や混乱などによって投資した資金の回収が困難になることや、その影響により投資する有価証券の価格が大きく変動することがあり、基準価額が下落する要因となります。

■ 市場流動性リスク

ファンドの資金流出入に伴い、有価証券等を大量に売買しなければならない場合、あるいは市場を取り巻く外部環境に急激な変化があり、市場規模の縮小や市場の混乱が生じた場合等には、必要な取引ができなかったり、通常よりも不利な価格での取引を余儀なくされることがあります。これらはファンドの基準価額が下落する要因となります。

その他の留意点

〔分配金に関する留意事項〕

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。
- 分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
- 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。
- 投資資産の市場流動性が低下することにより投資資産の取引等が困難となった場合は、ファンドの換金申込みの受け付けを中止すること、および既に受け付けた換金申込みを取り消すことがあります。

三井住友・新興国債券トータルリターン・ファンド (為替ヘッジあり) / (為替ヘッジなし)

【投信協会商品分類】 追加型投信 / 海外 / 債券

作成基準日：2021年05月31日

お申込みメモ

購入単位

お申込みの販売会社にお問い合わせください。

購入価額

購入申込受付日の翌営業日の基準価額

購入代金

販売会社の定める期日までにお支払いください。

換金単位

お申込みの販売会社にお問い合わせください。

換金価額

換金申込受付日の翌営業日の基準価額

換金代金

原則として、換金申込受付日から起算して7営業日目からお支払いします。

信託期間

2025年1月10日まで（2015年1月13日設定）

※2021年5月25日実施の書面決議において、繰上償還が成立しましたので、2021年6月8日までとなります。

決算日

毎年1月、7月の10日（休業日の場合は翌営業日）

収益分配

決算日に、分配方針に基づき分配金額を決定します。委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

分配金受取りコース：原則として、分配金は税金を差し引いた後、決算日から起算して5営業日目までにお支払いいたします。

分配金自動再投資コース：原則として、分配金は税金を差し引いた後、無手数料で再投資いたします。

※販売会社によってはいずれか一方のみの取扱いとなる場合があります。

課税関係

- 課税上は株式投資信託として取り扱われます。
- 配当控除および益金不算入制度の適用はありません。

お申込不可日

以下のいずれかに当たる場合には、購入・換金のお申込みを受け付けません。

- ロンドンの取引所の休業日
- ニューヨークの取引所の休業日
- ルクセンブルクの銀行の休業日
- 米国の休日であるコロンブス・デー、ベテランズ・デー（振替休日を含みます。）

スイッチング

販売会社によっては、（為替ヘッジあり）および（為替ヘッジなし）の間でスイッチングを取り扱う場合があります。また、販売会社によってはいずれか一方のみの取扱いとなる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

三井住友・新興国債券トータルリターン・ファンド (為替ヘッジあり) / (為替ヘッジなし)

【投信協会商品分類】 追加型投信 / 海外 / 債券

作成基準日：2021年05月31日

ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用

- 購入時手数料
購入価額に**3.30% (税抜き3.00%) を上限**として、販売会社毎に定める手数料率を乗じた額です。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
- 信託財産留保額
ありません。

投資者が信託財産で間接的に負担する費用

- 運用管理費用 (信託報酬)
ファンドの純資産総額に**年1.0175% (税抜き0.925%)**の率を乗じた額です。
※投資対象とする投資信託の信託報酬等を含めた場合、**年2.0175% (税抜き1.925%) 程度**となります。ただし、投資対象とする投資信託の運用管理費用は、年間最低報酬額等が定められている場合があるため、純資産総額によっては、上記の料率を上回ることがあります。
- その他の費用・手数料
以下のその他の費用・手数料について信託財産からご負担いただきます。
 - 監査法人等に支払われるファンドの監査費用
 - 有価証券の売買時に発生する売買委託手数料
 - 資産を外国で保管する場合の費用 等
 ※上記の費用等については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。
※監査費用の料率等につきましては請求目論見書をご参照ください。

※ 上記の手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

税金

分配時

所得税及び地方税 配当所得として課税 普通分配金に対して20.315%

換金 (解約) 及び償還時

所得税及び地方税 譲渡所得として課税 換金 (解約) 時及び償還時の差益 (譲渡益) に対して20.315%

- ※ 個人投資者の源泉徴収時の税率であり、課税方法等により異なる場合があります。法人の場合は上記とは異なります。
- ※ 外国税額控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。
- ※ 税法が改正された場合等には、税率等が変更される場合があります。税金の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

委託会社・その他の関係法人等

委託会社	ファンドの運用の指図等を行います。 三井住友DSアセットマネジメント株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第399号 加入協会 : 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、 一般社団法人第二種金融商品取引業協会 ホームページ : https://www.smd-am.co.jp コールセンター : 0120-88-2976 [受付時間] 午前9時~午後5時 (土、日、祝・休日を除く)
受託会社	ファンドの財産の保管および管理等を行います。 三井住友信託銀行株式会社
販売会社	ファンドの募集の取扱い及び解約お申込の受付等を行います。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用



三井住友・新興国債券トータルリターン・ファンド (為替ヘッジあり) / (為替ヘッジなし)

【投信協会商品分類】 追加型投信 / 海外 / 債券

作成基準日：2021年05月31日

販売会社

販売会社名	登録番号	日本証券業協会	一般社団法人 金融商品取引業協会	日本投資顧問業協会	一般社団法人 金融先物取引業協会	一般社団法人 投資信託協会	備考
株式会社SBI証券	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第44号	○	○		○		
松井証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第164号	○			○		
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第165号	○	○	○	○		
楽天証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第195号	○	○	○	○		
株式会社三井住友銀行	登録金融機関 関東財務局長（登金）第54号	○	○		○		

当資料のご利用にあたっての注意事項

- 当資料は、三井住友DSアセットマネジメントが作成した販売用資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
- 当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。また、将来に関し述べられた運用方針・市場見直しも変更されることがあります。当資料は三井住友DSアセットマネジメントが信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 投資信託は、値動きのある証券（外国証券には為替変動リスクもあります。）に投資しますので、リスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により変動します。したがって元本や利回りが保証されているものではありません。
- 投資信託は、預貯金や保険契約と異なり、預金保険・貯金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また登録金融機関でご購入の場合、投資者保護基金の支払対象とはなりません。
- 当ファンドの取得のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書（交付目論見書）および契約締結前交付書面等の内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。投資信託説明書（交付目論見書）、契約締結前交付書面等は販売会社にご請求ください。また、当資料に投資信託説明書（交付目論見書）と異なる内容が存在した場合は、最新の投資信託説明書（交付目論見書）が優先します。

■ 設定・運用

